



NGO × 企業等

四国フェアトレード商品開発研修

企業等と NGO の連携による四国独自のフェアトレード商品開発について、
全 8 回の研修を実施します。

この研修に参加するメリットは、まず、フェアトレードそのものへの理解が深まるということ、
そして、フェアトレード商品開発の手法や仕組みを具体的に理解することができます！

研修への参加を通して自治体や企業等と NGO が出会い、
フェアトレード商品開発へ向けた多様な主体による「協働」へと展開しましょう！

四国に新たなフェアトレードネットワークが構築されることで、NGO の組織強化につながり、
同時にフェアトレードタウンを意識した地域の担い手育成につながる研修です。



ぜひ、ご参加ください！

<JICA NGO 等活動支援事業 NGO 等提案型プログラム>



- 1. 受講対象者** 四国 NGO ネットワーク (SNN) 所属 NGO・ユース組織のメンバー
フェアトレードや国際協力に興味を有する NPO
国際協力活動や持続可能な社会づくりに関心を持つ高校生・大学生
四国の企業・組合等、自治体職員等
フェアトレードタウンづくりに興味関心のある方
- 2. 定 員** 20 名程度
(但し、商品開発チームづくりに取り組める方、研修に 3 回以上参加可能な方を優先します。
定員になり次第、締め切らせて頂きますので、予めご了承ください。)
- 3. 参加費** 無 料
- 4. 参加条件** 事前アンケート、参加アンケートへの記入
- 5. 交通費補助** SNN 加盟団体職員・関係者は団体ごとに 2 名まで交通費補助があります。
(参加申し込み時に事務局で確認し、補助が確定した方に直接事務手続きをご連絡します。)
- 6. 連絡申込先** 裏面の参加申し込み用紙に必要事項をご記入の上、
メール、FAX、または QR コードにてお申し込みください。

- 7. 問合せ先** **主催団体**：(特活) えひめグローバルネットワーク
Tel：089-993-6271 E-mail：wakuwaku@egn.or.jp
共催団体：四国 NGO ネットワーク (担当：菅)
Tel：090-1328-1866 E-mail：shikoku.ngo@gmail.com



研修スケジュール



日時・場所	講師紹介		研修内容
<p>第 1 回</p> <p>2018年 2月3日(土) 10:00~16:00</p> <p><会場> 愛媛県今治市 今治地域地場 産業振興センター 2階大会議室他</p>	 <p>長尾 天平 株式会社 マザーハウス マーチャндаイジング マネージャー</p>	<p>1986年神奈川県生まれ。東京大学大学院精密機械工学専攻卒業。研究者になるよりもビジネスを学びたいという思いから三菱東京UFJ銀行に入社、法人営業に携わる。より自分の問題意識に合致するところで働きたいと考え、「途上国から世界に通用するブランドをつくる」という理念に共感し、2011年にマザーハウス入社。半年の店舗経験を経て事務所に異動。現在はチーフMD マネージャーとして、商品企画、発注、物流、品質管理等、ものづくりのプロセス全般を統括。生産地や販売国と日々連絡を取りながら業務を行っている。</p>	<p>第1部 (10:00~12:00) 『途上国』の可能性を『モノづくり』を通して生活者に届けるマザーハウス。2006年の創業以降、バングラデシュ、ネパール、インドネシア、スリランカで出会った素材や職人(技術)とともに商品を開発。この研修では、具体的な「モノづくり」の全体の流れや仕組み・プロセスを学ぶ。</p> <p>第2部 (12:00~16:00) 参加者の意見交換を実施。商品開発に関する意識調査・ヒアリングを行う。また、今治市のフェアトレードタウン化に向けて活動を行っている愛媛県立今治西高等学校の生徒による発表を通して、高校生の取り組みについて参加者と情報共有を行う。</p>
<p>第 2 回</p> <p>2018年 2月4日(日) 10:00~12:30</p> <p><会場> 香川県高松市 アイパル香川 会議室</p>	 <p>青木 泰江 特定非営利活動法人 フェアトレード・ ラベル・ジャパン コマーシャル・ マネージャー</p>	<p>大学卒業後、繊維商社、IWS国際羊毛事務局(現ザ・ウールマーク・カンパニー)、婦人服アパレルで勤務。婦人服アパレルでの勤務18年間で生産、企画、ブランド開発、海外赴任を経験。2016年3月より現職。2017年10月にインドのコットン生産者と縫製工場を訪れ、現地でのようにフェアトレードが実施され、生産者、労働者へどのようなインパクトがあるかを視察。生産者が貧困から抜け出し、自らが持続可能な生活を実現することにより、世界が抱える課題を解決できるフェアトレードに共感し繊維関連企業を中心にフェアトレードの普及推進に取り組んでいる。</p>	<p>「フェアトレード」という言葉を聞いたことがある、そしてそれが「途上国と公正な貿易をすること」といった周知は進んでいるが、その仕組みや、どのように自分たちの生活にフェアトレードが関連しているかについての理解はまだ浅い。日本を含み、世界の課題である「サステナブル」(持続可能)な社会の実現にフェアトレードが大きく寄与するとして、現在、世界的に企業や国際機関・行政などからフェアトレードへの注目が集まっている。この研修では、フェアトレードの始まり、その仕組み、社会へのインパクト、そして国際フェアトレード認証が、さまざまなステークホルダーと共にどのように発展してきたかを学び、これからの生活やビジネスの発展のヒントにしていく。</p>
<p>第 3 回</p> <p>2018年 5月12日(土) 10:00~16:00</p> <p><会場> 香川県高松市 アイパル香川 会議室</p>	 <p>菅 文彦 合同会社 コース・アクション 代表</p>	<p>愛媛県西条市出身。1997年、財団法人オイスカに入り、フィリピン・ミンダナオ島の植林プロジェクトや日本国内での企画・広報業務を担当。2001年、日本で初めての募金ポータルサイト「ぼきんやドットコム」を公開。2005年、ヤフー株式会社に入り、CSRや社会貢献をテーマにしたWEBサイト企画を担当。2010年に合同会社コース・アクションを設立。NGO/NPOの広報・マーケティングを支援するコンサルテーションを実践。</p>	<p>第1部 (10:00~12:30) フェアトレード商品カタログや商品タグ、チラシなどを比較しながら、具体的なマーケティング、広報の手法を学び、小さなNGOも販売に参加できる方法や、少量のフェアトレード商品も販売可能な方法を検討し、四国の「オリジナル商品(特産品×フェアトレード)」づくりについてアイデアと戦略を練っていく。</p> <p>第2部 (13:30~16:00) SDGs(持続可能な開発目標)に関するさまざまな取り組み、資料・情報の共有を行う。SDGsの視点を取り入れつつ、企業や自治体等とどのように連携し、フェアトレード商品づくりができるか、ロゴ案・規定案・販売案を検討し、グループワークを行う。</p>
<p>第 4 回</p> <p>2018年 7月6日(金) 17:00~19:30</p> <p><会場> 愛媛県今治市 今治地域地場 産業振興センター 会議室</p>	 <p>井本 雅之 株式会社 ありがとうサービス 代表取締役社長</p>	<p>大学卒業後1980年(株)日本マーケティングセンター(現(株)船井総合研究所)入社、その後同社を退社し、(株)井本ブラザー商会代表取締役、(株)今治デパート代表取締役を経て、1997年(株)エージーワイ、2000年(株)エムジーエスを設立。2005年両社を合併し、社名を「ありがとうサービス」、経営理念を「世のため人のため」と定める。FC今治の運営会社(株)今治、夢スポーツの取締役、JFAアカデミー今治を運営するNPO今治しまなみスポーツクラブの理事も務める。平成28年2月に第5回「四国でいちばん大切にしたい会社大賞」四国経済産業局長賞受賞。</p>	<p>「世のため人のため」と定めた経営理念。この理念に基づいたフードとリユースビジネスをどのように国内及び海外で展開しているか、そのノウハウを学ぶ。また、店舗で扱っているフェアトレード商品の現状、それらの商品・NGOとの出会いから販売までの経緯について学び、今後、四国の「オリジナル商品(特産品×フェアトレード)」づくりにおける連携・協力の可能性について、特に「流通」の観点に主眼をおいて意見交換する。</p>



研修スケジュール



日時・場所	講師紹介		研修内容
<p>第 5 回</p> <p>2018年 7月7日(土) 13:00~17:30</p> <p><会場> 愛媛県今治市 IKEUCHI ORGANIC 会議室</p>	 <p>池内 計司 IKEUCHI ORGANIC 株式会社 代表取締役</p>	<p>1949年愛媛県今治市生まれ。1971年松下電器産業(現パナソニック)に入社。1983年2代目社長に就任。風力発電100%による工場稼働や業界初のISO14001認定を経て、1999年に立ち上げた自社ブランド「IKT」は、日本のみならず欧米でも高く評価され、2002年には「ニューヨークホームテキスタイル」で日本企業として初めて最優秀賞を受賞。オーガニックコットンを育てる農家の人々、パートナー工場で生産に関わるすべての仲間たちに対して人格を感じながら、オーガニックテキスタイルの企画・製造・販売を行う会社で、環境とビジネスを両立する企業に育てた。</p>	<p>第1部 (13:00~15:00) オーガニックコットンを使用したタオルの製造工程、品質管理、商品企画について学び、タオルブランドとして世界的に認知されるようになった「ものづくり」への基本姿勢や経営理念と、原材料の綿花生産者とのつながり方をSDGs(持続可能な開発目標)12番「つくる責任・つかう責任」の視点とともに学ぶ。</p> <p>第2部 (15:30~17:30) IKEUCHI ORGANIC工場見学、商品見学を実施後、四国の「オリジナル商品(特産品×フェアトレード)」づくりについて意見交換し、コラボすることでマーケティングを拡大できる可能性を探る。</p>
<p>第 6 回</p> <p>2018年 10月13日(土) 10:00~16:00</p> <p><会場> 高知県高知市 こうち男女共同 参画センター (ソール) 会議室</p>	 <p>松木 傑 一般社団法人 わかちあいプロジェクト 代表理事</p>	<p>同志社大学大学院 神学研究科卒。1975年、日本福音ルーテル教会牧師、1986年、日本キリスト教協議会国際協力担当幹事、1992年、わかちあいプロジェクトを設立。1993年、トランスフェア・ジャパンを設立。2004年、特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン設立。2015年、日本福音ルーテル教会牧師を引退し、現在は広島県の自宅でわかちあいプロジェクトの代表理事として活動。</p>	<p>第1部 (10:00~12:30) 日本でのフェアトレードの導入の経緯やその後の発展について学び、加えて、現在取り組んでいるミャンマーのコーヒー生産者への支援など、途上国の現場での取り組みやその意義について具体的な経験・手法から学ぶ。</p> <p>第2部 (13:00~16:00) いままでにさまざまなフェアトレード製品を開発してきた経緯や高知市立高知商業高等学校の生徒と取り組んでいるフェアトレード認証商品開発プロセスや流通について学び、四国の「オリジナル商品(特産品×フェアトレード)」づくりに関する意見交換とマーケティングの可能性についてグループワークを行い、商品化のロゴ案・規定案・販売案に関する課題と解決策を検討・共有する。</p>
<p>第 7 回</p> <p>2019年 2月(予定)</p> <p><会場> 徳島県板野郡 (株)ハレルヤ本社 会議室</p>	 <p>市岡 沙織 市岡製菓株式会社 取締役</p>	<p>甲南大学理学部経営理学科卒業。 2001年、富士通徳島システムエンジニアリングに入社。システムエンジニアを経て、2006年より市岡製菓にて勤務。 地元農家とのネットワークを作りながら、企画営業に従事。また、直営店であるハレルヤスイーツキッチンの開店準備にも参加した。現在、ハレルヤスイーツキッチンにてESD、SDGsのプロジェクトに参加。</p>	<p>徳島の特産品である「なると金時」「阿波やまもも」「木頭ゆず」等を使った菓子製造の老舗企業。徳島で生産された農林水産物をベースに徳島の企業が食品加工し、流通販売やサービス産業へとつなげていく事業展開を目指している市岡製菓の企業理念や方針を学ぶ。また、「ESD 推進実践拠点」としての登録に向けて取り組んでいる菓子製造工場を見学後、ハラル認証を受けた製品づくりに取り組んできた自治体との連携について、その背景・経緯・仕組みを学ぶ。ESDやSDGsの視点を取り入れたフェアトレード商品開発のためのNGOやユース(特に高校工シカル部)との連携への発展性・可能性を探る意見交換を行う。</p>
<p>第 8 回</p> <p>2019年 5月(予定) 13:30~16:30</p> <p><会場> 徳島県徳島市 工コみらい とくしま 会議室</p>	 <p>長坂 寿久 逗子フェアトレード タウンの会 代表理事</p>	<p>(一財)国際貿易投資研究所客員研員。大学卒業後、現日本貿易振興機構(JETRO)入会、シドニー・ニューヨーク・アムステルダム駐在。1999年拓殖大学国際学部教授(2013年退任)。日本フェアトレード・フォーラム認定委員会(委員長)、神奈川県ボランティア活動推進基金審査会(会長)、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン理事、認定NPO法人ACE評議員、等。映画評論家。著書多数。 主な研究分野は国際関係論(NGO・NPO論)、特にグローバル化とNPO、「政府(行政)・NPO・企業」の3者の協働、NPOと企業(CSR=企業の社会的責任)の関係、およびフェアトレード、オランダ研究、等。</p>	<p>研修のまとめとして、フェアトレードタウンづくりのプロセスを学ぶ。また、四国のフェアトレードタウンづくりの具体的な検討を行い、各団体+企業コラボチーム結成状況とその成果発表(研修後の取組予定など)を共有、四国の「オリジナル商品(特産品×フェアトレード)」づくりのロゴ案・規定案・販売案など、全研修を総括し、決定できるものは決定・共有するほか、「四国フェアトレードネットワーク」の活動状況を共有し、次なる展開・ステップについて意見交換する。</p>

年 月 日、下記の通り、参加を申し込みます。

(お申し込み頂いた方全員に、事務局より「参加受付確認票」と「事前アンケート」をお送りします。)

1. 氏名 (ふりがな) :
2. 所属先名 : (部署)
3. 連絡先住所 : 〒 県 市
4. 連絡先 TEL : (携帯)
5. メールアドレス :

<注意事項>

1. 講師の都合や天候等予期せぬ事態により変更となることもありますのでご了承ください。その場合は速やかに参加申し込みの方へご連絡します。
2. 交通費補助が必要な方 : SNN メンバーについては、各回への参加につき、各団体 2 名まで交通費補助を用意することができますが、可否については、各回の参加申し込み状況によりしますので、必ず、事前に事務局へお問合せください。

開催スケジュール 講師・開催日・会場・住所		<講演>	<ワークショップ>	備考
第1回	講師名:長尾 天平 (㈱マザーハウス) 開催日時:2018年2月3日(土) 10:00~16:00 会場:今治地域地場産業振興センター 大会議室他 住所:愛媛県今治市旭町2丁目3-5	参加する・しない	参加する・しない	
第2回	講師名:青木 泰江 ((特活) フェアトレード・ラベル・ジャパン) 開催日時:2018年2月4日(日) 10:00~12:30 会場:アイパル香川(香川国際交流会館) 会議室 住所:香川県高松市番町1丁目11-63	参加する・しない	/	
第3回	講師名:菅 文彦 (合同会社コース・アクション) 開催日時:2018年5月12日(土) 10:00~16:00 会場:アイパル香川(香川国際交流会館) 会議室 住所:香川県高松市番町1丁目11-63	参加する・しない	参加する・しない	
第4回	講師名:井本 雅之 (㈱ありがとうサービス) 開催日時:2018年7月6日(金) 17:00~19:30 会場:今治地域地場産業振興センター 会議室 住所:愛媛県今治市旭町2丁目3-5	参加する・しない	/	
第5回	講師名:池内 計司 (IKEUCHI ORGANIC㈱) 開催日時:2018年7月7日(土) 13:00~17:30 会場:IKEUCHI ORGANIC株式会社 会議室 住所:愛媛県今治市延喜甲762番地	参加する・しない	参加する・しない	
第6回	講師名:松木 傑 ((一社) わちあいプロジェクト) 開催日時:2018年10月13日(土) 10:00~16:00 会場:こうち男女共同参画センター(ソール) 会議室 住所:高知県高知市旭町3丁目115番地	参加する・しない	参加する・しない	
第7回	講師名:市岡 沙織 (市岡製菓㈱) 開催日時:2019年2月(予定) 会場:株式会社ハレルヤ本社 会議室 住所:徳島県板野郡松茂町広島字北川向四ノ越30	参加する・しない	/	
第8回	講師名:長坂 寿久 (逗子フェアトレードタウンの会) 開催日時:2019年5月(予定) 会場:エコマらいとくしま 会議室 住所:徳島県徳島市西新浜町2丁目3-102	参加する・しない	/	

■連絡事項 :

.....